

宇部の原点は炭鉱ヤマにあり。

令和元年度
宇部市石炭記念館 連続講座
ヤマ
炭鉱の語り部
講座

第2弾
講座

満鉄本線を疾駆した超特急「あじあ」
— 牽引したパシナ型蒸気機関車他 —

講師 津田 出 氏 (炭鉱を記録する会会員)

令和元年

9月29日(日)

時間:13:00~15:00

会場:宇部市石炭記念館2階展示室

参加費:無料 (申込不要、定員20名程度)

主催:宇部市 協力:炭鉱を記録する会

炭鉱の街として栄えた宇部。公害問題から端を発した緑化事業や大規模な野外彫刻の公募展「UBE ビエナーレ(現代日本彫刻展)」といった彫刻のあるまちづくりなど、今なお続く取り組みの原点には炭鉱がありました。

この講座では、年に4回程度、炭鉱OBや研究者などを招聘して、また、講座以外にも、ギャラリートークや座談会など枠にとらわれない形式で、体験談や現在の研究成果、宇部のまちづくりのことなど、さまざまな話を通して、宇部の歴史や魅力にせまります。



2019年11月1日
宇部市石炭記念館は
開館50年を迎えます

炭都・宇部の歴史を今に伝える、日本初の石炭記念館

宇部市石炭記念館

UBE Coal-mining History Museum

山口県宇部市大字沖宇部 ときわ公園内

TEL:0836-31-5281

FAX:0836-51-7205(ときわ公園課)

石炭記念館 ときわ公園

検索